

## 図書館だより

### 定例おはなし会

絵本などの読み聞かせや手遊びなどをしています。  
お気軽にどうぞ!

10月8日(土)午後3時

- ・ぜったいにおしやダメ?(大型絵本)
- ・ぼくのえんそく(絵本)

10月15日(土)午後3時

おはなしボランティアゆいゆい担当

\*内容は当日のお楽しみ♪

10月22日(土)午後3時

- ・おいも!(絵本)
- ・もりのおかしやたぬきどう(紙芝居)

場 所：沖縄市立図書館 多目的ルーム

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、おはなし会を中止することがあります。開催状況は図書館ホームページまたは電話でご確認ください。



### 対面朗読のお知らせ

音訳ボランティアによる対面朗読。音訳ボランティア『そよかぜ』の方々が、視覚に障がいがある方、読書が困難な方へ声でサポートします。

日 時：毎月第2金曜日 午前10時30分～11時30分

場 所：沖縄市立図書館 読書サポート室

### ブックスタート \*乳児健診時に開催

日 時：10月23日(日) 午前9時～午後4時

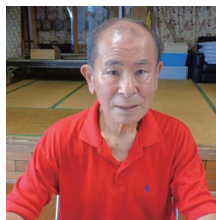
場 所：沖縄市役所

お問い合わせ 沖縄市立図書館

TEL.098-929-4919



## 今月の「黄金人」 / くがにんちゅ やぎ えいしょう 屋宜 栄勝さん



子ども会をはじめ、学校ボランティア、民生委員、自治会長など長年にわたり地域活動に携わってきた屋宜さんは、過去にフルマラソンを25回完走、マスターズ世界大会に出場したほか、子ども達と一緒に24キロ歩く「親子根性ウォーク大会」を30回開催するなど、様々なことを成し遂げてきました。

昨年、大病を患い入院。治療中に観たパラリンピックが介護保険課 地域支援担当

TEL.098-939-1212 (内線 3142)

みになり「自分も負けてはいられない。地域のために活動したい」との思いから、毎日、病院内を歩いてリハビリに励んだそうです。現在は、道路愛好会メンバーとして室川小学校周辺の木を剪定することが日課になっています。「今やっている活動をずっと続けていきたい、それが生きがいであり、リハビリになっている。生きている間は何でもできるよ～」と笑顔で話されました。

地域の方や子ども達からの感謝の声、屋宜さんの活動の原動力になっているのかもしれません。



※「くがに」とは、大切なものが輝いているさま。「くがにんちゅ」=輝いている人

## こちら沖縄市立郷土博物館

日々、市内の近代(約140年～77年前)集落の発掘調査で見つかったもの(遺物)の整理をおこなっています。比較的近い過去ですが気になるものがいっぱい。その中でも【やきもの】にグッときます。写真は沖縄(右)と本土(左)でつくられたお碗です。『あれっ、おばあちゃん家で見たと!』と思った人もいるかもしれませんね。

沖縄の碗は粘土からできた陶器です。白色の化粧土を塗った後、模様をのびのび描き、上から透明の釉薬

をかけています。もう片方の本土の碗は石の粉からできた磁器です。型紙で細かな模様を表面にプリント、最後に透明の釉薬をかけています。どちらも同じ頃に使われていたと考えています。材料・かたち・模様などの色々な違いを見ては、作った人たちの工夫や使っていた人たちの生活を想像しながら、物思いにふける日々です。

(学芸員 長堂 綾)



近代集落発掘調査で見つかったもの

沖縄市立郷土博物館 TEL.098-932-6882

博物館  
「ラム



マチイロ



マイ広報誌



子育て



健康

